

長崎「3つの輪」通信

日本風景街道

136号では4月22日の「道の駅の日」の活動と、佐世保・佐々地区の道守活動についてお届けします。

道守長崎会議「総会」を開催しました！

5月19日（金）に県内の道守さん総勢71名（リモート聴講8箇所）が集まり『第18回 道守長崎会議総会』が長崎商工会館で開催されました。

NPO法人長崎コンプラドールの桐野耕一理事長による基調講演「まちを愛し、人と繋がり、世界に繋がる」や、環境美化を考える会の田口さん、谷口さんによる西海地区における活動紹介、牧代表より今年度の活動案の発表がありました。

基調講演 「まちを愛し、人と繋がり、世界に繋がる」

居留地祭りや長崎居留地男声合唱団、松が枝公園におけるクリスマスツリーの装飾等積極的に楽しみながら様々な活動に取り組まれていることを紹介していただきました。継続的で国際的な活動が重要となってくるという言葉が印象的でした。今の長崎に根付いている行事等に携わられており、長崎のことを知り魅力を発信していくことに全力を尽くす姿に感銘を受けました。



長崎居留地男声合唱団

活動紹介 環境美化を考える会より

幅広い年代の方との繋がりを大切にしながら、人、道に密着した活動に取り組んでいる様子を写真を交えながら紹介してもらいました。その中で、小学生との食育プロジェクトや道路周辺の清掃活動等の紹介がありました。伐採した木を有効活用し肥料として用いるという興味深い内容の紹介もありました。



今年も道守活動がんばります!!

※詳しくは道守長崎会議ホームページにて掲載しております。

春先から食卓に季節の彩りを届けてくれるタケノコ。収穫時期が終わりを迎えるこの時期には、毎年竹林整備を行っています。4月30日(日)、クローバー清掃隊・堀内組班メンバーを筆頭に総勢11名で相浦川近くの竹林で作業を実施しました。すでに倒れている竹を取り除いたり、密集している竹を選別して伐採したりと、斜面での作業は集中力と体力を使います。伐採後に倒れる方向を考え、声を掛け合いながらチームワークも必要になる作業です。前日までの大雨で湿った地面に踏ん張っての作業は、いつも以上に増して苦戦しました。



もしかしてかぐや姫が...

今年はこの竹林の筍を収穫・販売し、清掃・除草活動の資金に充てることを提案・実行するメンバーも現れるなど、これまでの活動から一歩前進し、協力者が拡がりつつあることを実感しています。これから出水期を迎え、相浦川の氾濫の心配や土砂災害の不安もありますが、景観整備と同時に防災・減災対策も民間でできることから始めています。



長崎の旬の味覚「長崎びわ」

枇杷の旬は露地で5月～6月。全体的にみずみずしく、甘くてスッパリした味が長崎びわの特徴。

美味しいびわを見分けるポイント

1. 全体的に張りがあるか
2. 産毛がついているか
3. 発色が良いかしているか
4. 形がきれいか
5. ヘタがしっかり

全国のびわの生産量

長崎	千葉	香川	和歌山	鹿児島	その他
31%	12%	10%	8%	8%	31%

お問い合わせ・情報提供先

国土交通省 長崎河川国道事務所 計画課 古賀、御厨

住所: 〒851-0121 長崎市宿町316番地1
TEL:095-839-9861 FAX:095-839-9648



道守長崎会議
ホームページ



日本風景街道
ホームページ



九州風景街道
ホームページ



九州風景街道
Instagram



ながさき
サンセットロード
Instagram



島原半島
うみやま街道
Instagram



九州・沖縄
「道の駅」連絡会